

かたの瓦版

この時、交野は動いた

=元号でたどる交野①=

昭和 (1926-1989) 昭和天皇

大正天皇が大正 15 (1926) 年 12 月 25 日に崩御すると、同日、皇太子だった裕仁親王 (昭和天皇) が即位、これに伴い、改元の詔書が公布され、元号が昭和に改元された。

◇昭和という言葉は「百姓**昭**明、協**和**萬邦」という一文からとられている。意味は国民の平和と世界各国の共存繁栄を願う」といもの。

★昭和元 (1926) 交南青年訓練所、星田青年訓練所創設

- ・星田郵便局電話交換事務開始
- ・従来の地価を課税標準とする制度改められ、土地、家屋の賃貸価額を標準として課税となるため賃貸価額法が制定される。

★昭和四年 (1929 年) 7 月信貴生駒電鉄枚方東口～私市間 (現・京阪交野線) 開通する。



河内森～私市駅へ (昭和 50 年頃撮影)

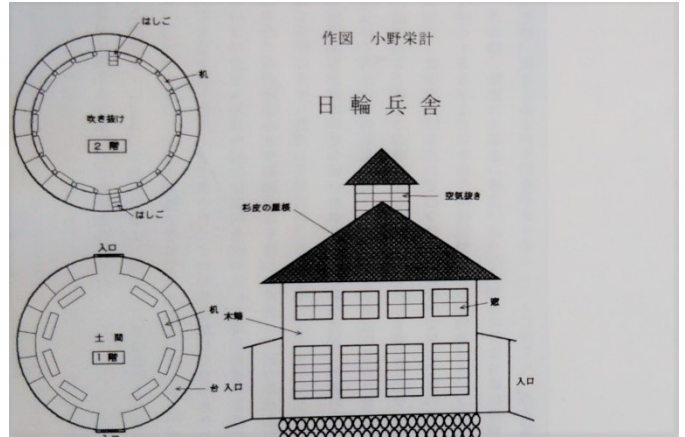
★昭和五年 (1930 年) この地方和歌同好の人々交野会を組織する。

・信貴生駒電鉄河内森駅開設



この辺

- ・生駒登山自動車路線私市～生駒間に開通 (168 号)
- ◇昭和六年 (1931 年) 満州事変はじまる。
- ★昭和六年 (1931 年) 地租法の改定にともない賃貸価額法実施される。
- ★昭和七年 (1932 年) 私市八幡山に大阪市立の興亜拓殖訓練道場できる。日輪舎 10 棟など、蒙古家屋の建物でありました。



矢印が日輪兵舎 (1948. 3. 27 極東米軍撮影)

- ・この頃興亜拓殖訓練道場は大陸移住の訓練、青壮年男女の精神及び勤労訓練が行われていました。
- ・枚方乗合自動車商会バス路線枚方東口・倉治・津田間開通。

◇昭和九年 (1934 年) 関西大風水害 (室戸台風)

★9 月 21 日獅子窟寺の仁王門倒壊





仁王さんは薬師堂で祀られています

- ★昭和九年(1934年)源氏の滝に修業団関西道場できる。
- ★昭和十年(1935年)省線いわふね駅を設けガソリンカーのみ発着する。
- ★昭和十一年(1936年)11月交野郵便局郵便集配事務開始。
- ★昭和十二年(1937年)応召して出征して行く兵士が村人の見送りをうけ入隊した。



- ・倉治に大阪府立種畜場できる
- ・村々に扇風機普及しはじめる。
- ★昭和十三年(1938年)国家総動員法がでて、これより村々で軍需工場に徴用しられる人がある
- ◇昭和十四(1939年)9月3日 第二次世界戦争はじまる。
- ★昭和十四(1939年)村々で砂糖、マッチが店頭から姿を消し、配給制となる
- ・政府から米穀強制買入れとなり農家の食糧以外を供出することとなる
- ・交野村、磐船村合併し交野町となる。
- ・村々に入退営軍人送迎会できる
- ・傍示にはじめて電灯点る

- ・信貴電が交野電鉄に改称
- ★昭和十五(1940年)米が配給制となり、非農家では大人一日米二合三勺となる
- ・村々では物資節約し、貯蓄奨励さかんになる
- ・家屋税法の施行により家屋税は国税となり、府县市町村はそれに付加税を課することとなる
- ★昭和十六(1941年)小学校令改正によって交南尋常高等小学校、星田尋常高等小学校は交野国民学校および星田国民学校となる。
- ・磐船溪谷が大阪府名勝第9号に指定される



磐船溪谷

◇12月8日太平洋戦争はじまる。

- ★昭和十七(1942年)国防婦人会と愛国婦人会が合同して大日本婦人会ができる。
- ・国民の衣料が切符制となりスフが氾濫する。
- ・村々理髪業者その他の労務動員行われ、軍需工場に徴用される。
- ★昭和十八(1943年)軍用金属回収にあたり、大阪府知事より無量光寺鐘は美術上、歴史上保存の要ありとして回収免除される。(同寺所蔵文書)
- ・この頃より電力不足し停電多くなる。
- ・村中家々に防空壕を掘る。
- ★昭和十九(1944年)学徒動員のため国民学校高等科生徒は工場で勤労奉仕をしたり、空閑地を耕作する。

- ・交野星田両国民学校の校庭が食料増産の畑となる
- ・11月より米機B29がこの地方の上空にも見えてくる。

・村々に女子勤労挺身隊結成される。

★昭和二十（1945年）6月5日交野町上空で空中戦。

◇8月6日広島・9日に長崎に原爆投下。

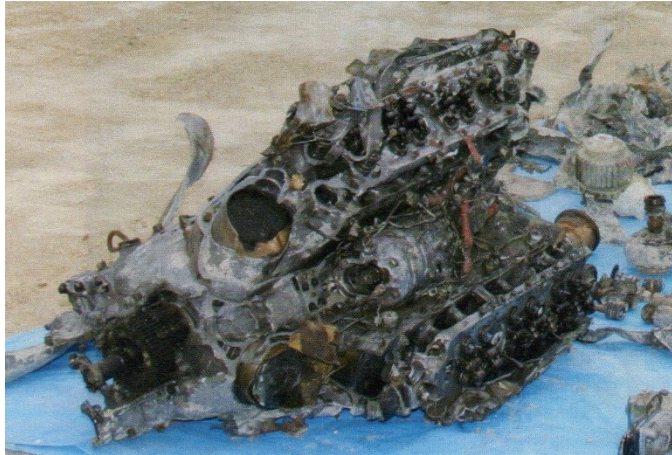
★8月14日交野地方上空で空中戦あり、星田へ一機撃墜される。

◇8月15日 大日本帝国降伏

★9月末から復員者帰りはじめる。

- ・私市興亜拓殖訓練道場を廃して農業練習所とする。
- ・枚方、私市間の電車を京阪交野線と改称。
- ・交野市立第二京阪国道対策協議会を発足

今回は昭和 1926-1945 年まで



飛行機の残骸

(参考資料) 交野市史交野町略史復刻編より
新聞紙面で見ると 100年の歩み

=了=



朝日新聞 2005.4.14 掲載